

JAFTAB

NEWS

日本貿易学会

No.80 April 17, 2015

本部事務局 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 明治大学商学部内 篠原敏彦研究室
電話：03-3296-2272

東部事務局 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 明治大学商学部内 山本雄一郎研究室
電話：03-3296-2148

西部事務局 〒500-8288 岐阜市中鶉 1-38 岐阜聖徳学園大学経済情報学部内 河野公洋研究室
電話：058-278-0727

ご挨拶

会長 篠原敏彦(明治大学)

会員の皆様には平素より会務の運営にご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、2014年度も東西両部会では多くの会員の意欲的な研究発表がなされ、また、和光大学にて開催された全国大会におきましても、学理、実際の両面から多種多様な研究発表がされ、活発な議論が展開されました。これもひとえに会員皆様の日頃からの学会活動の賜物と考えます。また韓国貿易学会への派遣につきましては、岩田伸人先生(青山学院大学)、日野道啓先生(鹿児島大学)が参加され、研究発表と同時に先方の歴代会長との旧交を温められ有意義な出張を終えられました。

さて本年2015年度の全国大会は、九州国際大学において5月30日、31日に開催されますが、男澤智治実行委員長の昨年末からの精力的な活動により概ね準備が完了しており、多くの会員の皆様のご参加をお願い申し上げる次第です。

学会活動の核は研究発表とその成果を問うジャーナルの質、量の絶えざる向上につきますが、本会では学理実際の垣根を越えた貴重な研究成果が蓄積されていることは、先に会員の皆様にお送りした電子媒体の通りであります。こうした研究遺産に基づいてさらに進展するには、日々の部会活動の一層の充実化を図る必要がありますと同時に、多様な背景をもつ会員の皆様の研究発表をさらに活発化させることが肝要と思います。

とりわけ今後の当会の活動を担うべき若い世代の会員に対しましては、研究やその発表の機会を出来るだけ増やし、様々な発表スタイルなども取り入れながら研究支援を実施する必要があります。

今後の当会のさらなる発展のため、会員の皆様におかれまして、どうか何卒よろしくご支援のほどをお願い申し上げます。

2015年4月

2014年度 第2回日本貿易学会 全国理事会議事録

日時：2014年10月11日（土）14：00～16：30

場所：ニューオオサカホテル 3階 信貴の間

出席者：12名

会長：篠原敏彦

理事：安室憲一、田口奉童、藤沢武史、吉岡秀輝、小林二三夫、内田康郎、岸本寿生、河野公洋、山本雄一郎、高砂謙二

会計監事：花木正孝

【報告事項】

1. 東部・西部各支部の活動状況

（東部支部、山本理事より）

10月現在まで1回の研究報告会が行われた。第1回は明治大学にて7月19日（土）、報告者は宋俊憲氏（東京国際大学）、日隈真澄氏（公益財団法人国際人材育成機構）、第2回はアジア市場経済学会との共催の形で専修大学にて11月1日（土）に行う予定である。報告者は各学会2名ずつ、当学会からは、山田晃久氏（横浜商科大学）、大谷規世氏（横浜商科大学）。

（篠原会長より）アジア市場経済学会との初めての共催については、同学会会長の村松潤一氏（広島大学）から申し出があり開催を決定したとの経緯説明があった。

（西部支部、河野理事より）

10月まで2回の研究報告会が行われた。第1回は近畿大学にて7月26日（土）、報告者は、李兌賢氏（近畿大学大学院）、河野公洋氏（岐阜聖徳学園大学）、勝田英紀氏（近畿大学）、第2回は、福岡ガーデンパレスにて10月4日（土）、報告者は、河野公洋氏（岐阜聖徳学園大学）、西道彦氏（長崎県立大学）、横山研治氏（立命館アジア太平洋大学）、第3回は日本港湾経済学会との共催の形で同志社女子大学にて12月13日（土）に行う予定である。報告者は姜天勇（大阪市立大学、日本港湾経済学会所属）、未定（当学会会員）、長沼健（同志社大学、両学会所属）。第4回は名古屋地区で東西合同部会として実施を検討したい。報告者は、西部支部より中村裕哲（愛知学院大学大学院）、梶浦雅巳（愛知学院大学）の2名を予定。第5回は広島地区で予定（時期、報告者未定）。

2. ホームページの運営状況（河野理事より）

6月1日から10月10日の6カ月の学会HPへのアクセス解析について報告あった。訪問数（1,983件）、訪問者の所在地などが解析された。

3. 韓国貿易学会派遣の件（篠原会長より）

12月12日（金）に韓国貿易学会が開催予定。同学会の朴明燮会長から、岩田伸人氏（青山学院大学）、井尻直彦氏（日本大学）について参加招聘があった。別途、日野道啓氏（鹿児島大学）に参加要請し内諾を得ており、参加者の調整を図る予定。

4. 電子アーカイブ化の件（篠原会長、河野理事より）

DVDサンプルを出席者宛配布。デモンストレーション実施の上、使用方法について説明を実施した。電子アーカイブ化の対象は、21号～50号（1号～20号迄は合本済み）。会員には、ニュースレターと共に配布予定。DVDに対するコピーガード設定、DVDケースの調達、レーベル印刷は費用の関係で実施せず。また、将来的には学会HP上でのアーカイブ掲載作業及び、既に合本されている第1号～20号の電子アーカイブ化について検討する必要があるため、次期執行部に提案する予定であることが報告された。

5. JAFTABニュース発行について（山本理事より）

JAFTAB79号は作成中で、11月中旬に発刊する予定であることが報告された。

6. 次回全国大会準備の進捗状況（篠原会長より）

次回開催校は九州国際大学であり、男澤智治幹事を中心に準備を進めていることが報告された。5月29日（金）全国理事会、5月30日（土）～31日（日）全国大会実施予定であることが報告された。

7. 日本経済学会連合について（篠原会長より）

来年度（35号）または再来年度（36号）の英文年報について当学会に編集依頼があり、再来年度（36号）を担当する旨回答したことが報告された。

8. その他（吉岡理事、河野理事より）

DVDの新規申し込みがあった場合の頒布価格の設定が必要ではないかとの提案があった。1号～10号、11号～20号の合本は12,000円で頒布した経緯があり、また、新入会員募集のツールとして有効であることから、3,000円（送料・税込）に設定することとした。またDVDへのコピーガード設定（50円/枚）、DVDに印刷すること、当初50枚の在庫を準備することも決定された。尚、追加手配は、当初予算（400,000円）の範囲内で可能であることも報告された。

【審議事項】

1. 会員異動状況（山本理事より）

東部4名の正会員入会等について報告があり、異論なく了承された。

2. 学会誌、リサーチペーパーの発行および投稿状況（吉岡理事より）

今年度の投稿状況は、ジャーナルが5編、リサーチペーパーが7編であり、査読の手続きに入ったとの報告あった。また、投稿論文（いずれもジャーナル）の取扱として、①昨年度に投稿したが査読でC評価（2名）となった論文が再度投稿された場合、②今年度の全国大会報告者から、来年投稿したいとの申し出があった場合の対応について審議提案があった。①については、修正論文、新規の投稿論文のどちらとして扱うか議論があり、修正論文として2名の査読者に1名を追加して査読することとし、②については、次年度に投稿することは問題ないとするが、投稿規定に明文化することを次期執行部に提案することとした。

3. 次回全国大会の統一テーマ（篠原会長より）

次回開催校の九州国際大学の男澤智治幹事より「地方におけるアジア戦略—特に、九州のアジア戦略」を統一論題のテーマとして検討依頼があり、審議の結果「九州エリア中核としたアジア（または東アジア）ゲートウェイ戦略」とし、「アジア」または「東アジア」の選択については、早急に開催校側の意向を確認した上で決定することとした。

4. 東西合同部会について（篠原会長より）

東部部会側報告者の選定と開催日時について早急に検討することとした。

5. 役員選挙制度について（篠原会長より）

来年実施の選挙管理委員会について、田口奉童理事、河野公洋理事を選挙委員長、副委員長として選任することとし、また、前回理事会から審議提案があった下記3点も了承された。

- (1) 郵便による3名の事前投票制度の継続。
- (2) 本選挙の次点となった候補者を、会計監事とすること。
- (3) 会計監事の被選挙権制限規定（会則21条4項後段）を廃止すること。

6. その他（河野理事より）

部会開催回数（東部4回、西部5回）について見直しの提案があり、他学会との共催や、異業種交流会等への変更について今後検討することとした。

『日本貿易学会誌』および『日本貿易学会リサーチペーパー』への投稿について

『日本貿易学会誌』（ジャーナル）第53号および『日本貿易学会リサーチペーパー』第5号の原稿提出締切は、2015年9月30日（当日消印有効）となりますので、よろしくご依頼致します。

名誉会員候補者の推薦について

「会則第8条」、「名誉会員に関する内規」および「名誉会員の選出基準に関する内規細則」に基づき、会員から名誉会員候補者の申請を受け付けます。内規第3項によれば、会員3名が推薦することになっておりますが、代表者1名が以下3点の提出物を下記の会長宛に郵送して下さい。

1. 候補者の研究業績、実務業績、学会業績を満たすことを示す内容を記した推薦状
2. 内規細則第2項を満たす候補者の業績目録
3. 代表的な業績を2～3点

提出書類のフォームに関しては、本部事務局（山本理事：*****）までご連絡下さい。

なお、上記1. および2. につきましては本部事務局にも添付ファイルでお送り下さるようお願いいたします。

推薦期間 2015年4月27日～5月11日（必着）

会長メール 篠原 敏彦 宛 *****

日本貿易学会本部

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

明治大学商学部内 篠原敏彦研究室

電話：03-3296-2272

次年度全国大会開催校について

2015年度の第55回全国大会は、九州国際大学にて開催されます。男澤智治委員長により準備がなされます。開催日程・場所は下記のとおりです。

日程：2015年5月30日・31日

場所：九州国際大学

〒805-0062 福岡県北九州市八幡東区平野1-6-1

電話：093-671-8910（代表）

日本貿易学会入退会者および会員の異動
(2014年10月25日～2015年4月13日)

WEB公開分

個人情報保護の為、
このページの記事は、
割愛致しました。

WEB公開分

個人情報保護の為、
このページの記事は、
割愛致しました。

● 会費納入のお願い ●

本年度の会費（10,000円、大学院生5,000円）の納入をお願い致します。また、過年度分が未納の方は、併せて納入頂くようお願い致します。

郵便振替口座 00100-9-513578 日本貿易学会
他行から振込の場合 〇一九（ゼロイチキュウ）店 当座 0513578

● 住所等変更について ●

会費の問合せ、登録住所・所属・メールアドレスの変更がございましたら、学会事務局までお届け下さい。

日本貿易学会 会員係

E-Mail : jaftab@mynavi.jp Tel : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F (株) 毎日学術フォーラム内